

訪問エリアマップ



世田谷区、目黒区、品川区、大田区を中心に港区、渋谷区、新宿区、杉並区の一部で訪問診療を展開しております。エリア外でも対応可能な場所があります。お気軽にお問い合わせください。

ホームアレークリニック 本院

〒154-0002
東京都世田谷区下馬6-17-12 TEL:03-5432-9174
セトル学芸大1階 FAX:03-5432-9664

ホームアレークリニック 城南

〒152-0034
東京都目黒区緑が丘3-1-7 TEL:03-5731-0151
セトル緑が丘1階 FAX:03-3724-6205

ホームアレークリニック 不動前

〒141-0031
東京都品川区西五反田3-15-8 TEL:03-6420-0453
Biz-Field目黒9階 FAX:03-6420-0454

ホームアレークリニック 梅ヶ丘

〒155-0033
東京都世田谷区代田3-52-1 TEL:03-5787-6388
サザンパレス代田1階 FAX:03-5787-6389

医療法人社団ホームアレー 訪問診療ガイド



訪問診療について

ホームアレーでは、必要な医療を提供するだけでなく、患者様が生きる喜びや生きがいを感じながら日々を過ごせるようサポートしています。ご自宅でも安心して最期を迎えられるよう、地域の関係機関と連携し、チーム医療で患者様とご家族様をささえてまいります。



- **訪問診療** 定期的に訪問し、診察・検査・処置・お薬の処方を行います
- **24時間365日体制** 夜間・休日にも緊急往診に対応します（担当医が変わる場合があります）
- **病院との連携** 地域の病院と連携し、状況に応じて迅速に対応します
- **お看取り** 安心してご自宅で最期を迎えられるようささえてまいります
- **幅広く対応** さまざまな疾患に対応し、在宅酸素、胃ろう、輸血、点滴、気管切開などの処置を行います
- **地域連携** 介護支援専門員（ケアマネジャー）、訪問看護師、介護スタッフと連携し、チーム医療で患者様をささえます

理事長 梅里尚行



暮らしに寄り添う医療、地域でささえる安心

ホームアレーでは、病気を診るだけでなく、患者様やご家族様の生活を考慮しながら在宅療養をサポートすることが何より大切だと考え、地域全体で患者様をささえることを目指しています。

訪問診療でできること

●ご利用対象者

- ・高齢または身体が不自由で、通院が困難な方
- ・入院中の方で、退院後にご自宅での療養を望んでいる方
- ・胃ろうや酸素療法など医療的な処置が必要な方
- ・パーキンソン病など指定難病の方
- ・輸血が必要な方
- ・治療を続けながら、最期まで住み慣れたご自宅で過ごしたい方

●診療科目

- ・内科
- ・呼吸器内科
- ・神経内科
- ・消化器内科
- ・麻酔科
- ・血液内科
- ・緩和ケア内科
- ・循環器内科
- ・心臓血管外科
- ・皮膚科
- ・外科
- ・膠原病リウマチ内科

～皮膚トラブルの際には～

皮膚の乾燥や発疹、褥瘡などの皮膚疾患は、慢性的に続くことが多く、専門的な診断や治療が必要です。ホームアレーでは、必要に応じて在籍する皮膚科専門医が訪問対応いたします。

●訪問診療でできること

- ・在宅酸素療法
- ・胃ろう管理
- ・中心静脈栄養含む点滴管理
- ・人工呼吸器管理
- ・人工肛門管理
- ・膀胱留置カテーテル管理
- ・気管切開管理
- ・輸血
- ・がんターミナルケア
- ・じょく瘡管理
- ・疼痛緩和
- ・各種予防接種 等

●お薬について

診療後、院外処方箋を発行し、指定の調剤薬局に送りますのでお受け取りください。薬の受け渡しに処方箋は不要です。また、訪問薬剤師がお届けすることも可能ですので、ご相談ください。（※別途費用が発生します。）

●緊急時の対応について

24時間365日対応の患者様専用電話番号を初診時にお知らせいたします。土日や夜間の往診は、医師が1人で訪問いたします。（※到着までに1～2時間程度かかる場合があります。）

費用について

訪問診療は保険診療です。各種健康保険・公費等が適応となります。

●月1回の場合

高齢者(70歳以上) 1割負担 約4,000円～

●月2回の場合

対象	負担割合	1カ月の費用目安	負担額の上限
70歳以上の方	1割	約7,000円～	18,000円
	2割	約14,000円～	18,000円
	3割	約21,000円～	80,100円～ <small>※所得によって異なる</small>
70歳未満の方	3割	約21,000円～	<small>※所得によって異なる</small>

Q 医療証を持っていますが、適用できますか？

A 当院では、東京都の医療受給者証、特定医療費（指定難病）受給者証、自立支援医療受給者証（精神通院医療）、生活保護受給者証、原爆被爆者（一般）受給者証をご利用いただけます。お持ちの方はご相談ください。

Q 交通費はかかりますか？

A 当院では、往診にかかる交通費はいただいております。

Q 薬代は診療費に含まれますか？

A 含まれません。訪問診療で処方された薬は、薬局で受け取るか、訪問薬剤師がお届けします。薬代には医療保険が適用され、自己負担額は薬の種類によって変わります。

訪問診療の事例

●月1回の定期訪問診療

83歳女性
疾患：認知症、高血圧

訪問診療導入の経緯と経過

ADL（日常生活動作）の低下および認知症状の進行により、1人での通院が困難となったため訪問診療を導入。従来は月1回の外来通院で病状は安定していたが、経済的理由もあり訪問診療も月1回の頻度を希望。月1回の訪問診療により、現在も病状は安定している。なお、発熱時には電話相談があり、手持ちの薬を内服するよう指示し、症状は改善した。

●月2回の定期訪問診療

73歳女性
疾患：慢性心不全、心房細動、高血圧症

訪問診療導入の経緯と経過

退院後は1人での通院が困難となり、訪問診療を導入。在宅では週4回のデイサービスと週1回（月4回）の訪問看護を利用し、食事および内服管理により病状は安定している。慢性心不全に対しては、体重管理、塩分・水分の制限、服薬など、病院で指示された自己管理を継続することが重要であるため、ご本人およびご家族様へ継続的に指導を行っている。病状の把握と継続的なフォローのため、定期訪問診療を月2回実施している。

医師紹介

城南 内科 神経内科



院長

梅里 尚行

うめさと なおゆき

日本神経学会神経内科専門医
日本内科学会総合内科専門医
がん診療緩和ケア研修修了

難病指定医
認知症サポート医
身体障害者指定医

城南 内科 呼吸器内科



船木 俊孝

ふなき としたか

医学博士
日本呼吸器学会呼吸器専門医
日本感染症学会感染症専門医
がん診療緩和ケア研修修了

日本アレルギー学会アレルギー専門医
日本内科学会認定内科医
難病指定医
身体障害者指定医

城南 内科 循環器内科



山上 文

やまがみ ふみ

医学博士
日本循環器学会循環器専門医
がん診療緩和ケア研修修了

日本内科学会総合内科専門医
日本不整脈心電学会不整脈専門医
難病指定医

城南 内科 神経内科



木許 拓馬

きもと たくま

日本神経学会神経内科専門医
日本内科学会総合内科専門医
がん診療緩和ケア研修修了

日本認知症学会認知症専門医
日本頭痛学会頭痛専門医
難病指定医 身体障害者指定医

城南 内科 緩和ケア内科 麻酔科



鈴木 正寛

すずき まさひろ

日本緩和医療学会緩和医療専門医・指導医
日本麻酔科学会認定医・指導医
日本ペインクリニック学会ペインクリニック専門医
日本専門医機構麻酔科専門医

梅ヶ丘 内科 循環器内科 心臓血管外科



院長

阿知和 郁也

あちわ いくや

協力難病指定医
がん診療緩和ケア研修修了

認知症サポート医

ホームアレークリニックでは、在宅医療に精通した医師が診療を行っています。患者様一人ひとりの想いに寄り添い、専門的な視点で診療にあたります。各分野の専門性を活かし、多職種と連携した医療を提供しています。

本院 内科 緩和ケア内科 麻酔科



院長

井上 哲

いのうえ さとる

日本専門医機構麻酔科専門医
麻酔科標榜医
がん診療緩和ケア研修修了

日本緩和医療学会緩和医療認定医
難病指定医
認知症サポート医

本院 内科 リウマチ膠原病内科



鈴木 晶子

すずき あきこ

日本内科学会総合内科専門医
日本リウマチ学会リウマチ専門医

難病指定医

本院 内科 神経内科 リハビリテーション科



岡村 正哉

おかむら まさや

日本神経学会神経内科専門医
日本認知症学会認知症専門医・指導医
難病指定医

日本内科学会認定内科医
日本リハビリテーション医学会認定臨床医
身体障害者指定医

本院 内科 緩和ケア内科



宮奈 穰

みやな じょう

日本緩和医療学会緩和医療専門医
日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療専門医

日本内科学会総合内科専門医
難病指定医

不動前 内科 血液内科 リウマチ膠原病内科



院長

塚本 裕之

つかもと ひろき

医学博士
日本血液学会認定血液専門医・指導医
難病指定医

日本内科学会認定内科医
日本リウマチ財団登録医
がん診療緩和ケア研修修了

不動前 内科 消化器内科



寺野 敬一郎

てらの けいいちろう

日本消化器病学会消化器病専門医
日本内科学会総合内科専門医
がん診療緩和ケア研修修了

難病指定医